

# 公共建築物省エネルギー推進事業

## これまでの取組み(平成30年度～令和4年度)

### 1. 事業の目的

地球温暖化対策として、公共建築物における低炭素化を図るため、費用対効果の大きい省エネルギー運転支援について対象施設を拡大し、公共建築物の省エネルギー化を推進する。

### 2. 概要

年間20施設を対象に省エネルギー運転支援を行い、平成22年度比で電気使用量20%削減に取り組む。

### 3. 取組内容

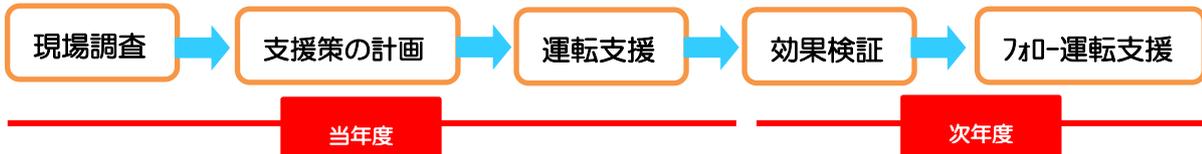
#### ① 省エネルギー運転支援

施設の運営形態や設備機器の運転状況の調査を行い、その施設に適した**省エネ手法**の指導・助言を施設管理者等に行う。

次年度に運転支援効果の検証を行い、取組の定着を図る。

対象施設：施設の状況等を考慮し、運転支援の効果が見込める施設

#### 【運転支援の流れ】



#### ② 民間への情報提供

市ホームページや「環境フェスタかごしま」等において、取組状況の情報提供を行う。



鹿児島市ホームページにて取組の情報提供



環境フェスタかごしま展示ブースの様子

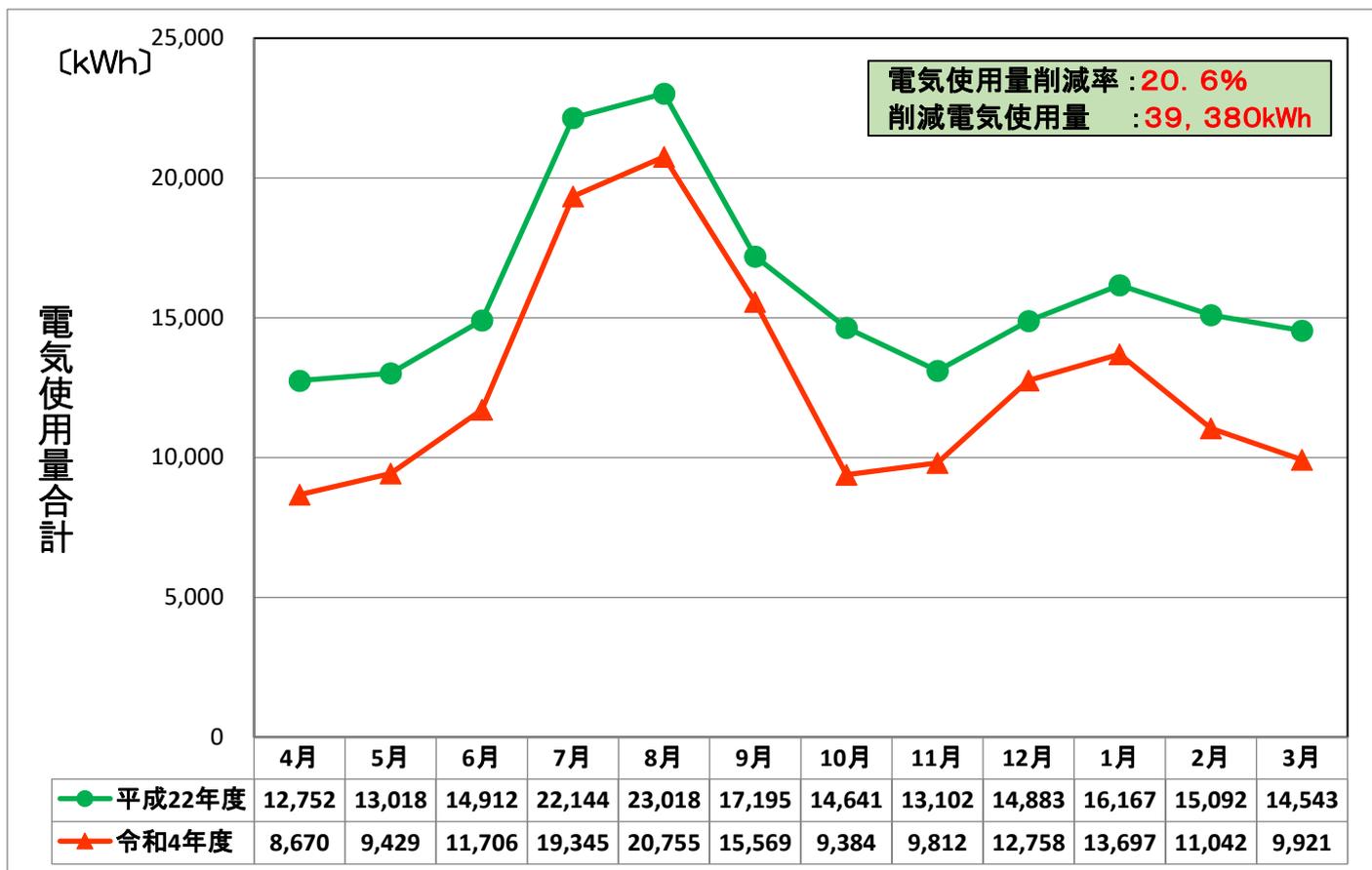
#### 4. 取組結果

各年度20施設、計100施設にて「待機電力の削減」、「空調換気扇の適切な利用」、「電気使用量の見える化」など設備機器の省エネルギー運転支援を行い、平成22年度比で約29%の電気使用量(100施設合計)の削減を達成した。

年度	対象施設	平均省エネ率 (平成22年度比)		<b>運転支援内容</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 冷暖房温度の適正管理</li> <li>• 空調機運転台数の集約</li> <li>• 空調換気扇の適切な利用</li> <li>• 出入口扉の開閉抑制</li> <li>• 和室欄間の冷気・暖気流出防止</li> <li>• 照明スイッチの有効活用(部分消灯及び一時消灯)</li> <li>• 待機電力の削減</li> <li>• 冷蔵庫の集約や冷蔵庫内の整理</li> <li>• 電気使用量の見える化 など</li> </ul>
平成30年度	伊敷支所など 20施設	約25%	約29%	
平成31年度 (令和元年度)	郡山公民館など 20施設	約34%		
令和2年度	吉野公民館など 20施設	約32%		
令和3年度	吉田支所など 20施設	約30%		
令和4年度	喜入支所など 20施設	約24%		

運転支援により、目標である20%を上回る大きな削減を達成することができた。

## 例) 喜入支所の実績



令和4年度の電気料金を  
年間約 617,519円  
カット！！

CO<sub>2</sub>に換算すると  
年間約 19,690 kg・CO<sub>2</sub>  
カット！！



運転支援による

施設管理者・利用者の取組みによって

約 21%の削減を達成！！